

九州



交響楽団



音楽監督:小泉 和裕

多彩な演奏活動



佐賀スクールコンサート



ニューイヤーコンサート



盲学校での訪問演奏



ニューイヤーコンサート

今までもこれからも、
あなたの街のオーケストラ

九州交響楽団は、昭和28年10月31日の第1回定期演奏会に始まり、九州各地で様々な演奏活動を行ってきました。初代常任指揮者は、後に初代音楽監督も務めた石丸寛（現・永久名誉音楽監督）。その後、森正、安永武一郎（現・永久名誉指揮者）、フォルカー・レニツケ、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎、秋山和慶に受け継がれてきた九響は、平成25年4月から音楽監督に就任した小泉和裕により更に輝きを増し、九州の芸術文化のシンボルとして成長し続けています。

現在、福岡シンフォニーホールにおける「定期演奏会」、F F Gホールでの「天神でクラシック」シリーズ、年末の「第九」、新年を祝う「ニューイヤーコンサート」、親子で楽しめるコンサートその他、青少年のための



第1回定期演奏会（1953年10月31日、電気ホール）

コンサートなど年間130公演を実施しています。これらに加え、今春から年4回の新シリーズ「名曲・午後のオーケストラ」がスタートします。

音楽の楽しさを伝えるために



九響の社会貢献、 訪問演奏

創立60周年を迎えた平成25年には、地元企業や多くの皆様からの多大なるご支援とご協力によって、公益財団法人に移行しました。この年、活動理念、活動方針をまとめた「九響ビジョン」を発表し、地域に根差したオーケストラとして、コンサート活動の他、地域社会貢献や教育活動にも尽力していくことを掲げました。

社会貢献活動としては、九州各県の盲学校や緩和ケア施設を訪問し、ホールに足を運ぶことが難しい方々に生の演奏を届けました。熱心に耳を傾けてくれた子どもたちや、「来年の桜も見られるかな分らない私が、こんなに素晴らしい演奏を聴くことができるなんて」と涙して喜んでいただいた患者様たちとの出会いは、音楽の真価や喜びをも改めて実感する貴重な体験でした。

九響後援会 会員募集

ご支援のお願い

九州交響楽団は、九州唯一のプロオーケストラとして、様々な演奏活動を通して、多くの皆様へ音楽の感動をお届けしています。活動をより充実させるため、また、幅広い社会貢献活動を行うためには、日頃より芸術文化にご理解をお持ちの方々のご支援が不可欠です。ぜひ、九響後援会の会員として九州交響楽団の広範な演奏活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

年会費(1口)	法人会員	50,000円
	個人会員	25,000円

ご入会時に、
①税制の優遇を受ける ②税制の優遇を受けない を選択いただけます。

①税制の優遇を受ける方

会費は公益財団法人に対する寄付金になりますので、法人の場合は一般寄付金の損金算入限度額と別枠で損金算入が認められています。また、個人の場合でも寄付金控除が受けられます。

②税制の優遇を受けない方

定期演奏会の座席引換券を1口につき4枚お送りいたします。
※ご入会に関するお問い合わせは九響事務局にお申し付けください。

☎092-822-8855



一流の技が光る、 個性豊かなメンバーたち

小泉和裕音楽監督率いる九響には、現在、72名のプロの演奏家が在籍しています。また、桂冠コンサートマスター・豊嶋泰嗣、ソロコンサートマスター・扇谷泰朋、コンサートマスター・近藤薫、アソシエートコンサートマスター・原雅道の豪華なコンマス陣たちが九響の音楽づくりに大きく貢献しています。



Violin

楽団メンバー の素顔



profile

第1ヴァイオリン首席奏者

大山 佳織

OYAMA KAORI

北九州市出身。ヴァイオリンを篠崎英育、数住岸子、太期晴子各氏に師事、東京音楽大学入学後は、篠崎功子教授に師事。毎日新聞社主催ヴァイオリン・コンクール西部大会高校部門優勝など受賞歴多数。1992年、九州交響楽団入団。現在九州交響楽団第1ヴァイオリン首席奏者。室内楽の分野でも積極的な演奏活動を行っている。

子育てをしながら 自分も成長する

第1ヴァイオリンの首席奏者として活躍する大山佳織さん。プライベートでは1児の母で、10歳になる娘さんがいます。

「娘が生まれたとき、1年半くらい育児休暇をもらって、じっくり子供と向き合いました。娘を育てていると、人は生まれながらにして人格があり、素のままがいいと思えるようになりました。変えられない部分を受け入れる余裕ができたように思います」。子育てを通して、音楽に対する姿勢も変化したそうです。

「子ども達に生音を届けて、音楽の素晴らしさを伝えたいです。そして、お客様に音楽を日常的に楽しんでもらえるように、九響をもっといいオーケストラにしていきたいですね」。

優しい眼差しの中にも、強い覚悟が感じられる言葉でした。



お正月は大山さんが着付けをして
家族全員着物で過ごす

Contrabass



profile

コントラバス奏者

吉浦 勝喜

YOSHIURA KATSUKI

福岡市出身。東京藝術大学を経て1982年、九州交響楽団入団、現在に至る。コントラバスを永島義男氏、室内楽を故ルイ・グレラー、海鋒正毅の両氏、指揮を笠原勝二、下野竜也の両氏に師事。九州ベースクラブ会員、ISB (国際コントラバス奏者協会) 会員。現在、九響インスペクターを務める。

音楽の素晴らしさを
たくさんの人に届けたい

コントラバス奏者の吉浦勝喜さん。コントラバスについて「低音域の音色が魅力です。さらに複数人で演奏すると、サウンドに厚さや広がり生まれます」と語ります。

吉浦さんは、ジャズ演奏もしています。「五線譜を忠実に再現するクラシックと違い、ジャズはメロディとコードネーム(和音記号)しか書いてないので、アドリブ演奏が重要になってきます」。音楽のジャンルを越えて演奏すると、それぞれの音楽の良さを実感できるそうです。

「現在は九響での活動がメインですが、来年度60歳で定年を迎えるにあたり、コントラバスのプロデュース公演や演奏会も手がけていきたいです」。コントラバスを軸に、吉浦さんの世界は広がります。



「We Love Jaza!! Double Bass Trio」ジャズ演奏の様子

2015年、進化する九響のプログラム

意欲的なプログラムに 挑む「定期演奏会」

九響の演奏活動の核である「定期演奏会」は、2015年、これまでの年間8公演から1公演増の9公演になります。フォーレ、シベリウス、シェーンベルクら、生きた年代も国も異なる3人の作曲家がそれぞれに表現した「ペレアスとメリザンド」。これらの作品を取り上げる〈3つの「ペレアスとメリザンド」〉シリーズや、原爆投下70年に平和への祈りを込めて演奏するオラトリオ「長崎」等、愛と平

和がテーマとされたラインナップ。九響定期で初演となる11作品が取り上げられる意欲的なプログラムとなっています。
(P48-49をご覧ください)

22年振りの新シリーズ 創設、「名曲・午後の オーケストラ」

「名曲・午後のオーケストラ」シリーズ、記念すべき第1回が、2015年4月5日に九響音楽監督である小泉和裕の指揮でスタートします。年4回、土日祝日の午後2時に福岡シンフォニーホールで開催されるこのシリーズに、今年は、超絶技巧で聴衆をうならせるヴァイオリンの三浦文彰、世界中で感動と希望を与える存在となった辻井伸行ら人気の高いソリストたち、指揮者には、九響首席客演指揮者の小林研一郎、アジアで活躍する本名徹次が登場します。ベートーヴェンの交響曲「運命」「第九」、ラヴェルの「ボレロ」やチャイコフスキーの「悲愴」な



定期演奏会 (福岡シンフォニーホール)





天神でクラシック (FFGホール)

好評につき続行！
お話付きのコンサート
「天神でクラシック」
FFGホールで年4回開催している
「天神でクラシック」シリーズは、
2014年度から指揮者や音楽評論
家のお話付きでお楽しみ頂くスタイルに
モデルチェンジ。作品の隠された魅力に迫
る等、好評を頂いています。

ど、珠玉の名曲がプログラミングされた
「名曲・午後のオーケストラ」シリーズは、
クラシック音楽初心者の方にも楽しんで
いただけるコンサートです。

理事長挨拶



公益財団法人 九州交響楽団

理事長 **小幡 修** (株式会社 ふくおかフィナンシャルグループ 顧問)

当楽団は、九州で唯一のプロオーケストラとして、様々な演奏活動を行っております。2015年度は「定期演奏会」「名曲・午後のオーケストラ」「天神でクラシック」をベースに、最高の音楽を皆様にお届けいたします。これからも“あなたの街のオーケストラ”として、地域に根差した活動を展開してまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2015年度 定期演奏会

2015年度より定期演奏会が9回に!

第339回

3つの「ペレアスとメリザンド」I 20世紀の夜明け

2015年4月24日(金)
開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年2月20日(金)

一般発売
2015年2月27日(金)

前期



Kazuhiro KOIZUMI

指揮

小泉 和裕

フォーレ／組曲「ペレアスとメリザンド」作品80
マーラー／交響曲 第5番 嬰ハ短調

今シーズンの定期では、メーテルリンクの戯曲で有名な《ペレアスとメリザンド》を題材にした作品を3つ聴くことができます。第1弾は、フランス人フォーレの組曲です。後半は、フォーレと同時代にオーストリアで活躍していたマーラーの交響曲をお楽しみください。どちらも20世紀の始まりに生まれた傑作です。

第340回

シベリウス生誕150年記念I アジアの彗星&トロンボーンの鬼才

2015年5月22日(金)
開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年3月3日(火)

一般発売
2015年3月10日(火)

前期



Darrell ANG
指揮

ダレル・アン



Fabrice MILLISCHER
トロンボーン
ファブリス・ミリシエ

チャイコフスキー／幻想序曲「ロメオとジュリエット」
トマジ／トロンボーン協奏曲
シベリウス／交響曲 第1番 ホ短調 作品39

プザンソン、トスカニーニの両国際指揮者コンクールで優勝を飾り、世界的な注目を浴びているシンガポール生まれの指揮者アン。ミュンヘン国際コンクール優勝、明晰なアーティキュレーションを伴いながらもしなやかな語り口をもって聴かせるフランス人のミリシエ。愛の代表作「ロメオとジュリエット」と、生誕150年を記念してシベリウスの作品をお楽しみください。

第341回

シベリウス生誕150年記念II 3つの「ペレアスとメリザンド」II

2015年6月23日(火)
開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年4月7日(火)

一般発売
2015年4月14日(火)

前期



Tadaaki OTAKA

指揮

尾高 忠明

エルガー／序曲「コケイン(ロンドンの下町で)」作品40
シベリウス／組曲「ペレアスとメリザンド」作品46
シベリウス／アンダンテ・フェスティヴァーヴォ
エルガー／創作主題による変奏曲「エニグマ(など)」作品36

約12年振りに指揮者尾高忠明が九響定期に登場!第2弾となる「ペレアスとメリザンド」はフォーレの同作品の5年後にシベリウスが作曲した作品。九響定期初演となるシベリウスの2作品にご期待ください。エルガーの「エニグマ」のニムロッドの美しさは聴く者の涙を誘います。

第342回

オラトリオの世界Ⅷ 原爆投下70年「平和への祈り」

2015年7月6日(月)
開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年4月21日(火)

一般発売
2015年4月28日(火)

前期



Tatsuya SHINONO
指揮

下野 竜也



Kaori IKEDA
アルト
池田 香織

三善 晃／夏の散乱
三善 晃／焉歌・波摘み
J.S.バッハ＝レーガー編／おお人よ、汝の大なる罪を嘆け BWV622
シュニツケ／オラトリオ「長崎」

合唱: 九響合唱団

戦争の犠牲となった人々への祈りと鎮魂を主題とした三善の作品、そして、ソ連末期まで圧政の中で作曲し続けた20世紀の作曲家シュニツケの「長崎」。今を生きる私たちに、下野竜也が想いを込めて届け、戦後70年・原爆投下70年の夏の平和祈念コンサートです。

チケット料金 1回券… S ¥5,200 A ¥4,200 B ¥3,100 学生 ¥1,100

【お問い合わせ】 九響チケットサービス TEL 092-823-0101

会場 | アクロス福岡シンフォニーホール

第343回

スクリャービン没後100年記念 ロシア音楽の潮流

2015年9月18日(金)

開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年7月16日(木)

一般発売
2015年7月24日(金)

後期

ボロディン／歌劇「イーゴリ公」序曲
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 作品18
スクリャービン／交響曲 第4番 ハ長調 作品54 「法悦の詩」



指揮
Kazuhiro KOJUNO
小泉 和裕



ピアノ
Michie KOYAMA
小山 実稚恵

モスクワ音楽院の金賞を分け合った二人の同級生スクリャービンとラフマニノフ。没後100年を記念して、スクリャービンの究極の音楽、ボエム・オブ・エクスタシーで法悦の時間を。映画やフィギュアスケートでも使われる甘く切ないメロディーが印象的なラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を楽壇デビュー30年の円熟した小山が聴かせます。

第344回

九響定期初登場 川瀬賢太郎 愛をうたう

2015年10月22日(木)

開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年7月28日(火)

一般発売
2015年8月5日(水)

後期

ブラームス／大学祝典序曲 ハ短調 作品80
ブラームス／ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品77
武満 徹／波の盆*1983年日本テレビ制作ドラマ「波の盆」(芸術祭大賞受賞)テーマ曲
R.シュトラウス／歌劇「ばらの騎士」組曲 作品59



指揮
Kataro KAWASE
川瀬 賢太郎



ヴァイオリン
Richard LIN
リチャード・リン

2013年仙台国際音楽コンクール優勝者のリンが登場。若手指揮者を代表する川瀬賢太郎とブラームスのヴァイオリン協奏曲で共演します。武満徹の「波の盆」は、川瀬が今年の定期のテーマ＜平和＞を意識し選曲。R.シュトラウスの歌劇の代表作「ばらの騎士」のゾフィーとの愛などの音楽をどのように表現してくれるのか、お楽しみに。

第345回

ドイツの巨匠 ゴロー・ベルクの世界

2015年11月20日(金)

開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年8月4日(火)

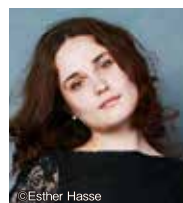
一般発売
2015年8月12日(水)

後期

ベートーヴェン／歌劇「フィデリオ」序曲
ブラームス／ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 作品15
ブラームス／交響曲 第3番 ヘ長調 作品90



指揮
Golo BERG
ゴロー・ベルク



ピアノ
Anna VINNITSKAYA
アンナ・ヴィニツカヤ

指揮はおなじみドイツの巨匠ゴロー・ベルクの登場です。この日、11月20日はベートーヴェン唯一のオペラ「フィデリオ」の初演日でもあります。2007年エリザベート王妃国際音楽コン優勝のヴィニツカヤが演奏する大曲ブラームスのピアノ協奏曲第1番、「ブラームスの“英雄”」とも評された交響曲第3番にご期待ください。

第346回

3つの「ペレアスとメリザンド」Ⅲ 新ウィーン楽派の巨星

2015年12月4日(金)

開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年8月11日(火)

一般発売
2015年8月18日(火)

後期

ベートーヴェン／ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61
シェーンベルク／交響詩「ペレアスとメリザンド」 作品5



指揮
Kazuhiro KOJUNO
小泉 和裕



ヴァイオリン
Tamaki KAWAKUBO
川久保 賜紀

小泉音楽監督による「ペレアスとメリザンド」第3弾は、新ウィーン楽派を代表するシェーンベルクが1905年に作曲した大管弦楽作品です。国際的活躍が目覚ましい川久保が、三大ヴァイオリン協奏曲のひとつ、ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を叙情豊かに聴かせます。

第347回

もう一人の若きマエストロ イタリア・オペラ「愛・嫉妬・死」

2016年2月6日(土)

開演:午後3時

九響会員先行発売
2015年11月10日(火)

一般発売
2015年11月17日(火)

後期

ロッシーニ／歌劇「ウィリアム・テル」序曲
ベルリオーズ／序曲「ローマの謝肉祭」 作品9
レオンカヴァッロ／歌劇「道化師」(演奏会形式)



Kei FUKUI
カニオ(テノール)
福井 敬



Makiko YOSHIME
ネッダ(ソプラノ)
嘉田 真木子



Takashi MASU
トニオ(バリトン)
榎 貴志



Koji SHIOIRI
シルビオ(リソルトン)
塩入 功司



Takumi YOGI
ベッペ(テノール)
与儀 巧



Andrea BATTISTONI
指揮 アンドレア
パッティストーニ

合唱:九響合唱団、NHK福岡児童合唱団 MIRAI

イタリア若手指揮者三羽鳥の一人、パッティストーニ。20代と若いながらもそのカリスマ性で、指揮台に立つと巨匠の風格で瞬時に緊張感が漂ってきます。150年前に実際に起きた事件を題材にしたレオンカヴァッロのオペラの代表作で、愛と嫉妬を描いた名作「道化師」の世界を演奏会形式でご堪能ください。

第1回 名曲シリーズ、運命のオープニング!

2015年4月5日(日)
開演:午後2時

九響会員先行発売
2015年2月2日(月)

一般発売
2015年2月10日(火)

チャイコフスキー／歌劇「エウゲニー・オネーギン」より ポロネーズ
チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35
ベートーヴェン／交響曲 第5番 ハ短調 作品67 「運命」



指揮 Kazuhiro KOIZUMI
小泉 和裕



ヴァイオリン Fumiaki MURA
三浦 文彰

九響が2015年からスタートする新シリーズ。記念すべき第1回は、2013年の定期演奏会で、超絶技巧で聴衆をうならせた若きヴァイオリニスト三浦文彰の独奏、そして、小泉音楽監督が振るベートーヴェンの「運命」で幕開けです。ご期待ください。

第2回 音楽が踊る、こころも踊る

2015年6月6日(土)
開演:午後2時

九響会員先行発売
2015年3月4日(水)

一般発売
2015年3月11日(水)

格林カ／歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
チャイコフスキー／ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23
ハチャトゥリアン／組曲「仮面舞踏会」より ワルツ
ハチャトゥリアン／バレエ音楽「ガイーヌ」組曲より抜粋
ラヴェル／ボレロ



指揮 Tetsuji HONNA
本名 徹次



ヴァイオリン Nobuyuki TSUJII
辻井 伸行

今や世界中で感動と希望を与える存在となった辻井。かつて、初めてオーケストラと共演した時の指揮者、本名との十数年振りの本格的な共演が九響で実現します。お楽しみに。

第3回 炎のコバケン 涙の悲愴

2015年9月6日(日)
開演:午後2時

九響会員先行発売
2015年5月18日(月)

一般発売
2015年5月27日(水)

スメタナ／交響詩「ヴァルタヴァ(モルダウ)」
メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
チャイコフスキー／交響曲 第6番 ロ短調 作品74 「悲愴」



指揮 Ken-ichiro KOBAYASHI
小林 研一郎



ヴァイオリン Keiko URUSHIHARA
漆原 啓子

「静けさに命を」と語る炎のコバケンによる名曲プログラム。デビュー30年を迎えた漆原のメンコン、日本人で初めて(プラハの春音楽祭)で指揮したコバケンによる「ヴァルタヴァ」と全身全霊の「悲愴」、聴けば自然と目頭が熱くなることでしょう。

第4回 歓喜の歌が鳴り響く、年末 感動のフィナーレ

2015年12月23日(水・祝)
開演:午後2時

九響会員先行発売
2015年8月19日(水)

一般発売
2015年8月26日(水)

ベートーヴェン／交響曲 第9番 ニ短調 作品125 「合唱付き」



アクロス福岡シンフォニーホール



指揮 Kazuhiro KOIZUMI
小泉 和裕

新シリーズのトリを飾るのは、年末恒例の「第九」。小泉和裕音楽監督就任後2度目の「第九」です。日本を代表するソリスト陣と九響合唱団の歌声とともに、感動のひと時を過しましょう。



Naomi MATSUDA
ソプラノ
松田 奈緒美



Yayoi TORIKI
メゾ・ソプラノ
鳥木 弥生



Motoharu AOYAGI
テノール
青柳 素晴



Akiya FUKUSHIMA
バリトン
福島 明也

[合 唱] 九響合唱団 福岡県合唱連盟福岡支部合同合唱団

チケット料金 1回券4月・9月・12月… S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 学生 ¥1,500
1回券6月… S ¥8,500 A ¥7,500 B ¥6,500 学生 ¥2,000

【お問い合わせ】 九響チケットサービス TEL 092-823-0101

2015年度 (全4回) 天神でクラシック 音楽プロムナード

会場 | FFGホール

Vol.17 アラビアンナイトの秘密

2015年5月10日(日)
開演:午後3時

九響会員先行発売
2015年2月24日(火)

一般発売
2015年3月5日(木)

リスト／ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調
トーク・解説「音の絵巻物を解く～アラビアンナイトの秘密～」(オーケストラ演奏付き)
リムスキー＝コルサコフ／交響組曲「シェエラザード」作品35



指揮者
Toshiki UMEDA
梅田 俊明



ピアノ
Yuko NAKAMICHI
仲道 祐子

お話付きで楽しんでいただく形にモデルチェンジして好評の天神でクラシックシリーズ。Vol.17では、千夜一夜物語の語り手シェエラザードの物語がテーマのリムスキー＝コルサコフの名曲「シェエラザード」の世界に迫ります。

Vol.18 マーチ&ダンス

2015年7月18日(土)
開演:午後3時

九響会員先行発売
2015年5月1日(金)

一般発売
2015年5月13日(水)

ベートーヴェン／トルコ行進曲
古関裕而／オリンピック・マーチ
エルガー／行進曲「威風堂々」第1番 二長調 作品39
メンデルスゾーン／劇音楽「真夏の夜の夢」作品61より 結婚行進曲
J. シュトラウス二世／ワルツ「南国のバラ」作品388
アンネン・ボルカ 作品117 他



指揮者
Kazufumi YAMASHITA
山下 一史

マーチとダンスのオンパレード。この日は1964年に作曲された古関裕而作曲の「東京オリンピック・マーチ」を生で聴ける滅多にないチャンス!一方のダンスも、ワルツ、メヌエット、ポルカ、ジプシーの踊りなど拍子もいろいろ。指揮者山下一史の分かりやすい解説とともに、心弾むひと時を。



FFGホール

Vol.19 サクソフォーンとオーケストラの饗宴

2015年10月10日(土)
開演:午後3時

九響会員先行発売
2015年7月22日(水)

一般発売
2015年7月29日(水)

保科 洋／風紋～原典版～(1987年吹奏楽コンクール課題曲、管弦楽版)
ブトリー／アルトおよびソプラノのサクソフォーンと管弦楽のための協奏曲
グラズノフ／アルト・サクソフォーン協奏曲 変ホ長調 作品109
ビゼー／劇音楽「アルルの女」第1組曲・第2組曲より 他



指揮者
Masahiro IZAKI
井崎 正浩



サクソフォーンとお話
Nobuya SUGAWARA
須川 展也

オーケストラに時々登場し、優しい音色を聴かせているサクソフォーンが主役。サクソフォーン奏者を代表する存在の須川が、福岡出身の指揮者井崎と楽しいお話を交え、珍しい協奏曲2曲を演奏します。吹奏楽ファンも必聴の演奏会です。

Vol.20 続・モーツァルトをあなたに! Vol.9

2016年1月27日(水)
開演:午後7時

九響会員先行発売
2015年10月19日(月)

一般発売
2015年10月28日(水)

モーツァルト／歌劇「皇帝ティートの慈悲」序曲 K.621
モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219 「トルコ風」
モーツァルト／交響曲 第41番 ハ長調 K.551 「ジュピター」



指揮者
Rainer HONECK
ライナー・ホーネック



お話
Yoshimichi OKUDA
奥田 佳道

毎年、モーツァルトの誕生日に贈るシリーズ。2016年は、ウィーン・フィルの名コンサートマスター、ライナー・ホーネックの弾き振りと指揮で、モーツァルトの世界をお楽しみください。進行役は音楽評論家の奥田佳道が担当します。

チケット料金 1回券… A ¥3,700 B ¥2,900 学生 ¥1,100

【お問い合わせ】 九響チケットサービス TEL 092-823-0101